

『台東区次世代育成支援計画（第三期） 中間のまとめ』
パブリックコメント実施結果

意見受付期間	令和6年12月5日（木）～令和6年12月26日（木）
意見受付場所	区公式ホームページ上での受付のほか、各区民事務所・分室、地区センター、区政情報コーナー、生涯学習センター、子ども家庭支援センター、台東保健所保健サービス課、浅草保健相談センター、松が谷福社会館、児童館、子育て・若者支援課窓口で中間のまとめを閲覧・意見受付。
意見受付件数	23人、39件
提出方法の内訳	郵送 0人（0件） ファクシミリ 0人（0件） ホームページ 23人（39件） 持参 0人（0件）

分類	項番	意見	区の考え方 (該当する施策)
基本目標 1	1	<p>こども基本法が施行され台東区も施策の策定等に関してこどもの意見反映に係る措置を講じることが義務付けられました。台東区議会でも10年以上前から議論はされておりますが台東区にはその昔、昭和23年～25年まで子供議会（小学校5、6年生から各校1名）と少年議会（中学生）が設置されておりました。</p> <p>「次世代育成支援に関するニーズ調査」などを実施されているとは思いますが23区内でも葛飾区、墨田区、豊島区などでは子ども議会で意見を取り入れる施策を行っています。今こそ、この取り組みをぜひ台東区でも復活させて未来の子供たちに夢のある台東区にしていきたい。</p> <p>特にまちづくりなど長期のビジョンに関する政策を決定する上では、高齢者よりも子供たちや若者の意見が反映される仕組みを取り入れてもらえることを願います。</p>	<p>本区はこれまでも、ニーズ調査や区長と語る会、区政モニターのほか、各事業においても、必要に応じて子供や若者の意見を聴く機会を確保してまいりました。本計画では、こども基本法やこども大綱の趣旨を踏まえ、改めて「区政運営における子供の参加の促進」を計画事業に位置づけています。</p> <p>今後も国の「こども・若者の意見の政策反映に向けたガイドライン」や他自治体の取組を参考に、子供や若者の意見を聴く機会の拡大や区政運営に反映するための仕組みづくりに取り組んでまいります。</p> <p>(施策の展開 1 子供の権利保障と意識の醸成)</p>

分類	項番	意見	区の方 考え方 (該当する施策)
基本目標1	2	いじめなどが発覚した際の警察との連携。学校だけで対処しない方針	<p>各学校においては、いじめの未然防止・早期解決に向けて、普段から警察等と連携しており、迅速かつ柔軟な対応に努めているところです。</p> <p>教育委員会としても、警察や関係機関、学校・園で組織する「台東区いじめ問題対策連絡協議会」を設置し、定期的に情報共有を図るとともに、関係者間の連携に関する協議を行っています。</p> <p>教育委員会は、今後も、学校だけで問題を抱え込むことのないよう、迅速かつ柔軟な課題解決に向け、各学校とともに取り組んでまいります。</p> <p>(施策の展開3 いじめ防止と不登校の子供への支援)</p>
基本目標2	3	子育て支援の情報も取れたり取れなかったりします。もっと情報を取りやすい何かがあれば、情報弱者が出ずに、平等に支援が受けられるようになると思います。	<p>本区では、妊娠届出時から「母と子の保健バッグ」をお渡しするとともに、全ての妊婦を対象に、ゆりかご・たいとう面接を実施しており、その方に合った支援のご案内に努めているところです。加えて、令和6年度からは「たいとうおやこ手帳アプリ」を活用し、プッシュ型の通知による事業案内等を開始しました。</p> <p>今後も、様々な媒体や機会を通じて、子育て支援に関する情報を必要とする方に届け、切れ目ない支援につなげられるよう努めてまいります。</p> <p>(施策の展開1 包括的な相談支援体制と情報提供の充実)</p>

分類	項番	意見	区の方考え方 (該当する施策)
基本目標2	4	子育て世代のために、家事育児のサポートをしてくれる制度の拡充をお願いします。	<p>本区では、産前産後の家事・育児負担軽減のため、必要な家庭にヘルパーを派遣し、家事や育児の援助や助言・相談等を行っています。なお、令和7年度からその対象期間を、「1歳まで」から「3歳になる前日まで」に変更し、利用上限時間も併せて拡大します。</p> <p>その他の制度の拡充についても、引き続き利用者の声をはじめとする区民ニーズ等を踏まえ、検討してまいります。</p> <p>(施策の展開2 妊娠・出産に対する支援)</p>
基本目標2	5	インフルエンザ予防接種費用を高齢者と同じく全額負担にしてほしいです。	<p>高齢者のインフルエンザ予防接種は、法令に基づく定期接種で、非課税世帯と生活保護世帯を除き、一定額の自己負担をお願いしています。</p> <p>一方、子供のインフルエンザ予防接種は、法令に基づかない任意接種で、基本的には全額自己負担となりますが、本区では、子育て当事者の負担軽減を図るため、接種費用の一部を助成しています。助成額や対象年齢は、適宜、拡大を図ってきており、更なる充実については、予防接種を取り巻く状況等により、適切に判断してまいります。</p> <p>(施策の展開3 母子保健の推進)</p>
基本目標2	6	台東区準夜間・休日こどもクリニックについてですが、年末年始やお盆、ゴールデンウィークなどお休みが続く期間に子どもが発熱など体調を崩した際、受診先が見つからず、永寿総合病院に受診希望を出しても、各科を	台東区準夜間・休日こどもクリニックでは、急な発病で治療すれば帰宅できる病状の子供に応急処置を行う医療機関として、医師会等の協力により、近隣の大学病院等から派遣された小児科専門医が永寿総合病院にて初期救急医

分類	項番	意見	区の方考え方 (該当する施策)
		<p>電話でたらい回しになり、「来ても解熱剤を渡すだけだが、それでもよければ来てください」と受け入れる気があまりないように感じる対応が続いた。</p> <p>現在は、訪問診療などもできてサービスが良くなってきている中、今までのやり方では淘汰されてしまうサービスも出てきてしまうと思うので、各基本目標の計画事業に挙げただけではなく、稼働率なども確認して言ってほしいと思う。</p>	<p>療を行っています。</p> <p>運営にあたっては、円滑に診療を行うため、稼働率を含めた実績やクリニックに挙げられた患者の声等のデータを関係者間で共有し、意見交換を行っています。</p> <p>今後も区民の皆様が安心して子育てできるように、準夜間・休日の小児医療の提供に努めてまいります。</p> <p>(施策の展開4 小児医療の確保)</p>
基本目標2	7	<p>年収に関係なく経済的支援を拡充して欲しい。消費税の撤廃やその分をこども商品券で配るなども嬉しい。</p>	<p>本区では、これまでも、すべての産婦を対象とした5万円の助成や学校給食の食材調達の全面支援等、世帯年収に関わらず、子育て当事者の経済的な負担を軽減するための取組を実施しています。さらに、令和7年度からは、区立小中学校へ通う児童・生徒等が学校の教育活動において使用する補助教材や学用品費等に係る費用も補助します。</p> <p>引き続き、必要な施策について検討を進めるとともに、各施策において、所得制限を設けるかどうかは、個々の制度の目的や支援方法等に応じて、それぞれ判断してまいります。</p> <p>消費税の撤廃やその分の還元策等については、国の施策に関するものであり、区として回答はいたしかねますが、今後の参考にさせていただきます。</p> <p>(施策の展開5 経済的負担の軽減)</p>

分類	項番	意見	区の方考え方 (該当する施策)
基本目標3	8	<p>就学前教育の充実、具体的には、こども園の拡充を期待したい。こども園は人気で魅力的だが、フルタイムで共働きで親が遠方だけの私の家庭では子どもが入れない。非常に狭く小規模園ばかりで選択肢にならない施設が多い。担い手不足の時代に、集約して魅力的な園を作ってほしい。</p>	<p>本区では、子ども・子育て支援事業計画に基づき、幼稚園・保育所の地域バランスを考慮しながら、認定こども園を整備してまいりました。</p> <p>地域のニーズや教育・保育施設との人数バランス等を考慮する必要があるため、現在、こども園を拡充する計画はありませんが、今後も保護者の皆様に安心してお子さんを預けていただけるよう、いただいたご意見を参考にしながら、教育・保育施設の適切な提供体制の整備に取り組んでまいります。</p> <p>(施策の展開2 多様な保育サービスの展開)</p>
基本目標3	9	<p>幼稚園の預かり保育の利用に関して、利用日の申請や変更、キャンセル、空き状況の確認等は電子申請やアプリで可能になるとよいと思います。</p>	<p>区立幼稚園の預かり保育は、令和7年度より、全10園一括で事業者に業務委託します。この中で、預かり保育の申込・取消の受付や予約状況の管理について、オンラインでの実施を予定しています。</p> <p>(施策の展開2 多様な保育サービスの展開)</p>
基本目標3	10	<p>一時預かり事業(幼稚園型)の充実希望です。</p> <p>親子ともに慣れ親しんでいる幼稚園での預かりは希望者が多い。また、少しだけ働きたいという母のニーズにも合っているが、空きがないという声もよく聞こえる。特に夏休み等、母子ともに預かり保育はリフレッシュにも効果的と感じています。</p>	<p>預かり保育(定期利用)については、令和7年度より区立幼稚園全園で実施し、長期休業日等にも対応することで、保護者の利便性の向上に努めてまいります。また、私立幼稚園に対しては、預かり保育事業実施に係る経費の一部を補助することで、事業実施・拡充を促進してまいります。</p> <p>(施策の展開2 多様な保育サービスの展開)</p>

分類	項番	意見	区の考え方 (該当する施策)
基本目標3	1 1	<p>公立幼稚園の入園率が低く、その人数に対して、預かり保育や弁当給食などサービスの充実を行うよりも、子育て世帯へのサポートに注力や財源をまわした方がいいのではないかと思う。幼稚園に入園すると支度金が支払われるが、保育園に入園するのも各園の保護者負担金を見ていただくと少なからずあることを加味するべきだと思う。</p>	<p>ご指摘の「支度金」は「私立幼稚園入園料等補助金」のことと思われませんが、これは私立幼稚園の入園時に生じる一定の保護者負担を軽減するために支給しているものです。</p> <p>現在、国・都・区の幼児教育・保育の無償化等により、3～5歳児や第2子以降の0～2歳児に係る保育料を無償化し、保育所における副食費の支援を行う等、保護者負担の抑制を図っています。また、東京都においては、令和7年9月から第1子無償化も検討されているところです。今後も、国や都と連携しながら、子育て家庭のニーズに応じた、多様な保育サービスを展開するとともに、保護者負担の更なる抑制に努めてまいります。</p> <p>(施策の展開2 多様な保育サービスの展開)</p>
基本目標3	1 2	<p>現在、松が谷保育園に通っているものです。平日実施されている園の行事の改善についての意見です。保育園に預けている親御さんたちは何かしらの形で働かれているかと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子遠足の平日実施…土曜日もしくは、親子をなくして遠足にする。 ・運動…昨年はリバーサイドで土曜に実施していましたが、今回はどうも予約が取れないとのことで田中スポーツセンターでの実施になりました。私立園や一般利用の方を優先で区立園は優先度低いと聞きました本当でしょうか？ ・発表会(一般的にいうところのお遊戯会)…2日間開催で、平日の午後(15:20～)もしくは午前(10:10～)で開催されています。どちらも学年ごと 	<p>区立保育園では、「保育所保育指針」に基づき、保育を必要とするお子さんに対して、一般保育等を提供するとともに、地域に開かれた児童福祉施設として、子育て家庭への支援等を行っています。共通の保育理念「人権尊重の精神に基づき、豊かな生活体験を積み重ねながら、規範意識の芽生えを育て、一人一人のよさと可能性を伸ばしていくことで、『生きる力』の基礎を培う。」のもと、保育を実施しているところです。</p> <p>なお、園行事については、保育活動の一環として、通常の保育時間に開催しています。行事实施後は、開催時期も含め保護者アンケートを実施し、様々な声をいただきながら改善を図り、次年度の計画にも反映させています。</p>

分類	項番	意見	区の方 考え方 (該当する施策)
		<p>の入れ替え制の為時間の幅あります。土曜開催や期間付きでネット配信やDVDで焼く等やりようはあるのではないかと思います。私立園では実施していると聞いています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者会(各学年ごと)…年2回の保護者会が平日午後(15:30～)にあります。私立園であれば、土曜日やオンライン開催もあると聞いています。 ・保育参観…パパ先生、ママ先生となり午前中に保育に参加します。 <p>今あげただけでも、年間で5日ほど休みを取らなくてはならず、子供が増えれば被るものもあるにはありますが参加を前提にすると休まざるを得なく。また、病欠で休みも発生するのは然りです。有給がほとんど園で飛んでしまう状況です。我が家の場合テレワーク、時差、フレックスがなく対応するのは至難の業です。また、日常の写真を見る機会がなく業者に依頼するなどは無理なのではないでしょうか？</p> <p>今後アルバムを親御さんたちが集まって作ろうとなった際に、何もなく園に負担を掛けているのが現状です。イベント(遠足、運動会、発表会、卒園式等)、日常(夏祭り、プール、秋祭り等)、毎日だけでなくとも要所要所の写真撮影を検討頂きたいです。</p> <p>親への負担でいうと、シーツ交換も負担です。市販のサイズが当てはまらないので、既製品の購入ではなくオーダーになること。また、毎週の交換で時間に制限があること。今後検討して頂きたいです。</p>	<p>また、写真撮影やシーツ交換等、保護者のご負担になるところもありますが課題等を整理しながら、お子さんが安心して園での生活が送れることを第一に取り組んでいます。</p> <p>引き続き、園とご家庭の連携を密にしながら、お子さんが健康で安全な、そして情緒の安定した生活ができる環境を整えてまいります。</p> <p>(施策の展開3 教育・保育サービスの質の向上)</p>

分類	項番	意見	区の方 考え方 (該当する施策)
基本目標3	13	<p>保育士の待遇改善に関しては、継続かつ拡大してほしい。</p>	<p>保育士に対する処遇改善については、国や都の補助金も活用して、保育事業者の賃金の引き上げやキャリア育成に向けた取組を支援しているところです。引き続き、国や都の動向を注視しつつ、当支援を継続することによって、保育サービスの質の向上を図り、保護者の皆様が安心してお子さんを預けられる環境を確保してまいります。</p> <p>(施策の展開3 教育・保育サービスの質の向上)</p>
基本目標3	14	<p>台東区の抱える様々な問題にアプローチした計画で、保育現場等の目線も入っており、作成に携わられた方に敬意を表します。</p> <p>そのうえでご意見させていただくと、事業によって対象施設が異なる点が気になっております。</p> <p>例えば、計画事業No.89では特に対象となる施設はありませんが、90番では「私立認可保育所等」が対象、91番では「区内の認可保育所や認証保育所等」、92番では「私立保育所・こども園及び地域型保育施設」、93番では「公設公営保育園・こども園11園」、94番では「保育所等」となっております。もちろん93番など制度設計上対象施設を限定するべきものもありますが、90番や92番、94番については対象施設を絞り込むべきものではないと考えております。日本国全体としても保育の量的確保から質的確保に転換している今般において、台東区内の保育・教育分野における質的確保を目指すのであれば、対象施設を絞りすぎず広</p>	<p>各事業については、在籍児童数や職員の人員配置等を確認した上で、補助の適否や補助額を決定しています。</p> <p>認可保育所等においては、区が利用調整や運営費補助を行っており、各施設の情報を把握しているため、その情報に基づき、適切に補助しています。</p> <p>一方、認可外保育施設については、在籍児童数や職員の人員配置等の情報を区が取得していないことや、保育料決定等の保育運営について施設に自由裁量がある等、認可保育所等と異なる部分が多いため、補助にあたって検討すべき課題があります。</p> <p>本区としても、質の高い保育サービスの需要は、今後一層高まっていくものと考えています。</p> <p>いただいたご意見を、今後の参考にさせていただきながら、引き続き各補助事業を実施してまいります。</p> <p>(施策の展開3 教育・保育サービスの質の向上)</p>

分類	項番	意見	区の考え方 (該当する施策)
		<p>く認めるべきであり、例えば実質的に許認可と同等レベルである「認可外保育施設の基準を満たす旨の証明」が出ている認可外保育施設まで広げるなど、台東区内で多様な保育サービスを提供する保育事業者が質の高い保育サービスを提供できるように配慮した計画としていただくと、より良い台東区の保育を実現できるのではないかと思います。</p> <p>※事業番号は、中間のまとめから変更したため、修正させていただきました。</p>	
基本目標4	15	<p>一年の1/3が夏のような気温ですが、台東区内に遊べる公園がありません。夏の間には遊べる公園を整備してほしいです。じゃぶじゃぶ池の設置や公園に夏の間だけでも屋根をつける等してほしいです。子供の体力低下が問題視されていますが、遊ぶ場所もなければ中々体力つけることも難しいと思います。</p>	<p>公園では、夏の暑さ対策として、ミスト遊具や砂場への日よけの設置等を行っています。区内には狭小な公園が多いため、一つの公園に様々な機能を設けることは難しい状況にありますが、水遊び施設は、設置要望の多い公園機能です。今後、区内の公園全体でバランスに配慮しながら導入を検討してまいります。</p> <p>(施策の展開1 安心して過ごせる居場所づくり)</p>
基本目標4	16	<p>魅力ある公園をつくるというのはありがたいのですが、昨今は猛暑で外遊びができない日が増えています。墨田区の墨田健康スポーツセンターのような、小学生にとっても魅力的な遊べる屋内プールを作ることはいませんか。リバーサイドのプールは屋外で夏期のみしか利用できず、暑すぎる日はしんどいです。ウォータースライダーや流れるプールのある全天候型のプール施設があれば、沢山の子ども</p>	<p>区内には、通年で利用できる全天候型のプール施設として、清島温水プールがあります。令和6年度は、天井耐震改修工事のため、2月まで休館していますが、3月から再開します。ウォータースライダーや流れるプール等の設備はありませんが、区民の皆様が日常的に水泳に親しめるよう施設を運営してまいります。</p> <p>また、(仮称)北上野二丁目福祉施設には、屋内で自由にスポーツができる</p>

分類	項番	意見	区の方 考え方 (該当する施策)
		<p>ちが利用し、運動不足を解消できると思います。</p> <p>また、室内の遊び場というと未就学児を想定されがちですが、小中学生向けの常設の大型室内アスレチック等があれば、小中学生の運動の幅が広がると思います。北上野の「運動室」も体育館のようなものなのかなという印象なのですが、屋内型の公園のイメージで小中学生が一人でふらっと行っても楽しく遊べる場であつたらいいなと思います。</p> <p>小学校でのアンケートでも運動不足を懸念する声を見かけます。ご検討ください。</p>	<p>「運動室」のほか、屋外に「インクルーシブひろば」を設置します。</p> <p>今後も屋内外問わず、地域において、小中学生が安全・安心で気軽に立ち寄ることのできる遊び場を確保してまいります。</p> <p>いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。</p> <p>(施策の展開1 安心して過ごせる居場所づくり)</p>
基本目標4	17	<p>昨今の生活費の上昇等で日々の生活に余裕がなくなってきました。習い事ひとつ取っても値段が上がっており、削っています。</p> <p>また外国人が増えており、公園で10人ほどでサッカーをしていたり、もちろん小さい子のサッカーやパスの練習程度ならいいんですが高学年～中学生くらいのインド系の方で言葉も通じず、私に当たっても謝りもせずです。私が見た場所は竹町公園、小島公園ですが、小島公園の方が大きい子が多いです。またそういった子が小さい子を押ししたりと、怖いです。安心して子どもを育てられるように行政から外国籍の子どもがいる家庭に通達するなどできればしてほしいです。</p> <p>区の体操教室は大変助かっています。ありがとうございます。</p>	<p>ご意見にある公園でのボール遊びは、スポーツコーナーがある公園を除いては、原則禁止となっています。公園利用のルールについては、利用実態に応じて、外国語での掲示物を掲出するほか、多言語情報紙でも定期的に掲載し、周知を図っています。</p> <p>なお、今回のご意見をいただき、状況を確認した上で、小島公園についてはヒンドゥ語・英語併記での「ボール遊び禁止」の掲示物を掲出しました。</p> <p>今後も、ルールを守って安全・安心に公園をご利用いただけるよう、様々な媒体を通じて、意識啓発を推進してまいります。</p> <p>(施策の展開1 安心して過ごせる居場所づくり)</p>

分類	項番	意見	区の方 考え方 (該当する施策)
基本 目標 4	18	<p>子どもが春から中学生になります。小学生のころは放課後子ども教室や児童館など放課後にお友達と気軽に過ごせる居場所があり、とても楽しく利用させていただいていました。中学生になってからも、安心して過ごせる居場所の選択肢があるといいと思っています。児童館は小さいお子さんが多い時間は中学生には利用しづらく、中高生タイムも利用を進めてみるつもりですが、場所や時間が限定されているため利用しにくいと感じています。文京区の青少年プラザ(b-lab)のような、中高生向けに特化した施設・居場所づくりの充実をしてほしいです。</p>	<p>児童館各館では、勉強やスポーツ、語らいの場等、中高生にとって児童館が居場所のひとつとなるよう、中高生のニーズに合わせた支援を行っています。また、池之端児童館と今戸児童館では、中高生が専用で利用できる時間「中高生タイム」を設けて中高生がスポーツや楽器練習、自主学习等をできる場所を提供しています。</p> <p>また、(仮称)北上野二丁目福祉施設には、学校や家庭以外の居場所として、中高生を含む、小学生から39歳までを対象とした「交流の場(若者を中心としたエリア)」を整備します。</p> <p>今後も、地域において、子供・若者が安全・安心に過ごすことができる居場所づくりを進めてまいります。</p> <p>(施策の展開1 安心して過ごせる居場所づくり)</p>
基本 目標 4	19	<p>台東区内の児童館は子どもの放課後の居場所としていつもお世話になっています。プログラムが充実していて、職員の方も優しく「一緒に子育てしていきましょう」とお声がけいただき、子どもたちも安心して楽しく過ごさせていただいています。本当にいつもありがとうございます。</p> <p>日曜日はお休みですが、職員の先生方は児童館合同行事や地域イベントへの参加などで子どもたちのために従事してくださっているように思います。イベントごととはとてもありがたいとは思いますが、日曜日通常開館を優先して取り組んでいただきたいな、と思うこともあります。特に真夏・真</p>	<p>児童館は、地域における児童の健全育成の拠点としての役割を担っています。そのため、地域イベントへの参加協力をはじめとした地域・学校・関係機関との連携や、より多くの方に児童館を知ってもらおうきっかけにもなる児童館合同行事等は大変重要なものと考えています。</p> <p>児童館の日曜開館についてのご要望は承知をしており、引き続き実施の可否も含めて検討してまいります。</p> <p>(施策の展開1 安心して過ごせる居場所づくり)</p>

分類	項番	意見	区の考え方 (該当する施策)
		冬などは室内で過ごせる子どもの居場所が少ないと感じます。イベントと日曜日通常開館を両方してほしいというわけではなく、イベントよりは月に数回でも日曜日の通常開館を優先していただけないでしょうか。	
基本目標4	20	公園でもっとボール遊びができる公園を増やしてほしい。ドッジボールや野球がやりたい。小島公園にボールコーナーができると聞いて嬉しい。精華公園にも作ってほしい。	令和6年12月末現在、公園内でボール遊びができるスポーツコーナーは、区内7公園に設置しており、来年度には小島公園への設置に向けて準備を進めています。今後も、区内の公園全体でバランスに配慮しながら導入を検討してまいります。 (施策の展開1 安心して過ごせる居場所づくり)
基本目標4	21	休日、祝日に幼児が駆け回れる有償(低価格)の屋内施設の開放(土曜日だけでなく日曜日中心)	休日等に幼児が体を動かして遊べる屋内施設についてのご要望は承知をしています。 今後、(仮称)北上野二丁目福祉施設には、屋内に立体遊具やネット遊具を備えた「あそびひろば」を設け、幼児がのびのびと過ごせる環境を整備します。 引き続き、屋内外を問わず、地域において、子供・若者が安全・安心で気軽に立ち寄ることのできる遊び場を確保してまいります。 (施策の展開1 安心して過ごせる居場所づくり)

分類	項番	意見	区の考え方 (該当する施策)
基本目標4	2 2	<p>公園は公園課(管理者)で対応、それでは子どもにとって魅力的なものには限界がある。近隣区の墨田区押上公園のようなプレイリーダーがいて教育系部署が管轄する場所や産業振興部署が管轄して民間活力を導入する広場、所有者不明空き家跡地を活用した広場など、様々な部署が公園や遊び場を運用し、切磋琢磨して特色ある次世代の育成の場を提供してほしい。</p>	<p>区内の公園においては、地域の行事や児童館のイベント、まちづくり事業等、子供・若者にとっても魅力的な活用が行われています。</p> <p>公園の活用については、他自治体においても、プレーパークや民間活力の導入等、様々な形態で取組が進められていることは認識しています。一方、区内には狭小な公園が多く、運営方法や自由に遊べる空間を確保する等の課題があることから、地域の皆様のご意見をよくお聞きしながら、更なる活用について検討してまいります。</p> <p>(施策の展開1 安心して過ごせる居場所づくり)</p>
基本目標4	2 3	<p>いつも我々区民のためにご尽力ありがとうございます。</p> <p>北上野二丁目福祉施設の「学習室」について、個人ごとに机に衝立をつけた半個室型(?)のブースとなっているようですが、グループ学習ができるファミレス席にしてはどうでしょうか。港区にある中高一貫校で、生徒ホールをファミレス席(こちらはなんとお菓子もOKだそうです)にしたところ、グループで勉強する生徒が増えたという記事を見て羨ましく思いました。生徒アンケートの結果このような学習スペースになったそうで、時代に合った学習スペースの好事例。個人で静かに勉強するタイプの席は図書館等にもあります。今はアクティブラーニングの時代なのでグループ学習の課題もありますし、テスト前などは友人と問題を出し合って勉強すると効</p>	<p>(仮称)北上野二丁目福祉施設の「交流の場(若者を中心としたエリア)」においては、小中学生に実施したアンケート調査結果を踏まえ、「学習室」では、落ち着いて勉強できる環境を整えます。一方、「くつろぎ空間」は、グループ学習を含め、自由に過ごすことができる場として整備します。</p> <p>なお、「台東区生涯学習センター」の機能強化のための改修工事においては、図書館資料を活用したグループワークができる「(仮称)アクティブラーニングルーム」を整備予定です。</p> <p>(施策の展開1 安心して過ごせる居場所づくり)</p>

分類	項番	意見	区の考え方 (該当する施策)
		<p>果が上がります。昔ながらの静かな自習室ではなく、様々なタイプの学習スペースを研究して時代に合った学習室を作っていただきたいです。</p> <p>※特定の個人・事業者の名称を含む記載は控えさせていただきました。</p>	
基本目標 4	24	<p>子ども達が利用する公園での喫煙者がいる場合、地域の見守りやパトロールの方たちにも注意していただきたいです。喫煙所の案内が掲示されていても従わずに保育園のお散歩している子ども達が近くにいても喫煙している人たちもいます。安心して子育てできる支援というのなら、そういう身近な問題にも対処していただきたいです。</p>	<p>本区では、喫煙者と非喫煙者がともに快適に利用できる環境を目指し、一部の公園を除き分煙としているほか、全ての児童遊園は、禁煙としています。</p> <p>また、子供を受動喫煙の悪影響から守るため、子供達が多く集まる場所や遊具周りは禁煙としているほか、「東京都台東区ポイ捨て行為等の防止に関する条例」により、朝の通勤時間帯である午前7時から午前9時までは「喫煙禁止時間」として、遊具周りでなくとも公園は禁煙としています。</p> <p>現在、これらのルールが守られるよう、掲示物の設置に加え、近隣に公衆喫煙所がある公園では、喫煙者へ当該喫煙所の利用を促す注意喚起も掲示しています。併せて、公園巡回警備も実施しており、警備員は、上記のルールが守られていない場合を発見した際は、直接声がけを行っています。</p> <p>引き続き、巡回指導やマナー啓発を推進してまいります。</p> <p>(施策の展開1 安心して過ごせる居場所づくり)</p>

分類	項番	意見	区の方考え方 (該当する施策)
基本目標4	25	<p>禁煙の取り組みを推進してほしい。当たり前のように路上喫煙をし、子どもたちが遊ぶ公園でもおかまいなしに喫煙している。タバコの吸い殻が落ちているのをよく目にするし、公園内でもタバコの匂いがする。この地で安心して子育てできない。喫煙ルールを守らない人にはもっと厳しくすべきだ。</p>	<p>本区においては、区条例により、ポイ捨て行為及び歩行喫煙を禁止するとともに、朝7時から9時までの2時間を「喫煙禁止時間」とし、路上や公園等、公共の場所での喫煙を禁止しています。「喫煙禁止時間」帯以外においては、区条例での規定はありませんが、公園内においては、児童遊園や遊具周りを禁煙にする等、公園における喫煙ルールを設定しています。現在、これらのルールが守られるよう、掲示物の設置や公園巡回警備による指導及びマナー啓発に努めています。</p> <p>引き続き、公衆喫煙所の整備を推進するとともに、喫煙者に対するマナー啓発や巡回指導に取り組んでまいります。</p> <p>(施策の展開1 安心して過ごせる居場所づくり)</p>
基本目標4	26	<p>小学校併設の区立幼稚園に通園した場合は、地区指定の小学校だけでなく、併設の小学校への入学許可もいただきたいです。慣れた通園ルートで通学できる安心感や、お友達と一緒に就学することで、子どもの不安が軽減されると考えます。ご検討よろしくお願ひします。</p> <p>小学校の通学区域が決まっていることを入園後に知ったので、先々のことを考えると入園前に一言案内があってもよいのかなと思いました。また支援センターや児童館にも保育園や幼稚園の募集に関する掲示はありますが、その先の小学校通学区域の案内もあると良いと思います。</p>	<p>学区域内の就学前人口の推移や学校の教室数等をもとに、指定校変更を制限している小学校があり、指定状況は流動する可能性があります。そのため、併設小学校学区域外から通う園児の就学枠を設定することは困難な状況です。</p> <p>募集案内時に、通学区域に関する説明を行っていますが、より丁寧な案内に努めてまいります。</p> <p>(施策の展開2 学ぶ環境の整備)</p>

分類	項番	意見	区の方考え方 (該当する施策)
基本目標4	27	<p>台東区共通カリキュラム小さな芽で接続期教育について、小学校にも浸透してきて、今年、1年生に入学した息子の授業公開に行くと、姉(5年生)の1年生の時よりは就学のハードルが下がっているの、良いと思う。まだ慣習などは昔のやり方が残っていると思う所があるので、引き続きお願い致します。学校によって学習支援員の配置がまばらだと思うので(配慮を要する子などについている方を除いて)、教員の負担軽減や目が行き届くように各校に何名など配置できるとより手厚い教育活動が見込めるのではないかと思う。</p>	<p>本区では、幼児期において遊びを通して育まれてきたことが、各教科等の学習に円滑に接続されるよう、各小学校の入学当初において、スタートカリキュラムを実施しています。引き続き、公立・私立、幼稚園・保育園・こども園の枠を超え、共通の考え方に立った保育・教育を進めることで、小学校教育との円滑な接続を図ってまいります。</p> <p>また、児童の学習や生活を支える職員として、学力向上推進ティチャーや特別支援教育支援員、エデュケーション・アシスタント、スクール・サポート・スタッフ等を配置し、教員の負担軽減や学校の組織体制の充実を図っていますが、今後も児童一人ひとりの個性や能力を伸ばす多様な学びの環境を整備するため、これらの取組を一層充実させてまいります。</p> <p>(施策の展開2 学ぶ環境の整備)</p>
基本目標4	28	<p>子供は未来を作るので、行政には教育や家庭環境の充実に力を注いでもらいたいです。教育と言っても勉強だけではなく、生きていく為の学びの機会を増やして欲しいです。我が家は経済的に子どもへの学びにはお金を出せません。</p>	<p>各学校では、児童・生徒の知・徳・体にわたる「生きる力」を育むための教育活動を推進するとともに、区内の文化施設や企業・団体等と連携して、多様な体験活動の機会を提供しています。</p> <p>引き続き、それらの充実に取り組むことで、児童・生徒一人ひとりの個性や能力を伸ばす学びの環境を整備してまいります。</p> <p>(施策の展開2 学ぶ環境の整備)</p>

分類	項番	意見	区の方 考え方 (該当する施策)
基本目標4	29	海外修学旅行の導入。グローバルな次世代育成のキッカケとして、港区のように導入を決断してほしい。	<p>修学旅行については、学習指導要領に従い、学校が計画し、実施するものとされています。そのため、児童・生徒の学習成果や体験が十分得られるよう、校長が企画立案をしていますが、教育委員会としては、必要に応じて学校への助言を行ってまいります。</p> <p>また、教育委員会では、グローバル教育を推進するため、令和6年度より、区立中学校生徒20名程度を、オーストラリア連邦シドニー市、ノーザンビーチ市に派遣しています。</p> <p>今後も、海外における生活や学習及び相互交流等の直接体験を通して、豊かな人間性を培う機会を提供し、国際社会において、尊敬と信頼の得られる区民の育成を目指してまいります。</p> <p>(施策の展開2 学ぶ環境の整備)</p>
基本目標4	30	ジュニア駅伝に3年生も出られるようにしてほしい。低学年でもチームを組んで参加したかった	<p>ジュニア駅伝大会の小学生のクラスは、児童の体力差を考慮し、小学4年生から6年生を対象として実施しています。現時点での対象年齢の拡大については、予定はありませんが、いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。</p> <p>(施策の展開3 社会参画・多様な活動機会の充実)</p>

分類	項番	意見	区の方考え方 (該当する施策)
基本目標4	31	<p>6年生の息子が体験で「スポーツひろば」を利用しました。(11月@リバーサイド) 専門のコーチの方がパワフルで楽しく教えてくださって、子どもたちも見学に行った保護者さんも「とても良かった!」と感想を教えてくださいました。以前同じ小学校だった中学生のお友達にも再会できて嬉しそうでした。専門的な陸上コーチが教えてくれることはもちろん、学校が別になった交友関係がまたつながることも素敵だなと思いました。まだ試行的な運用と聞いたことがありますが、ぜひ継続していただけたら嬉しいです。</p>	<p>10月に小学6年生を対象に実施した台東区地域スポーツクラブ体験会に参加した保護者の方からのご意見かと思えます。</p> <p>本区では、中学校部活動の地域連携・地域移行の取組として「陸上競技」を休日の地域クラブ活動としてモデル実施しています。モデル実施は、令和7年度までですが、その後の実施については、今後検討してまいります。</p> <p>(施策の展開3 社会参画・多様な活動機会の充実)</p>
基本目標4	32	<p>小中学校の課外活動を民間などの外部団体への委託。学校関係者の負担軽減を図り、生徒達への教育などにつなげる。</p>	<p>中学校における部活動については、令和5年度に在り方検討協議会を設置し、有識者の意見を踏まえつつ、本区の実態に応じた地域連携・地域移行を進めているところです。</p> <p>今後も、学校関係者の負担軽減はもとより、児童・生徒一人ひとりの個性や能力を伸ばす多様な学び・活動の機会を提供できるよう努めてまいります。</p> <p>(施策の展開3 社会参画・多様な活動機会の充実)</p>
基本目標6	33	<p>警察の見回りの強化。(アメ横など外国人も多くなってきたので、子供が心配)</p>	<p>ご意見にある警察の見回りの強化については、警察に関する業務のため、区として回答はいたしかねますが、本区では、子供の安心・安全を守る取組として、学校や公園等の子供に関係する施設を中心に巡回パトロールを毎日実施するほか、子供が身の危険を感じた場合に助けを求めることができる「こども110番」や防犯ブザーの貸与等を実施しています。</p>

分類	項番	意見	区の方考え方 (該当する施策)
			<p>今後も子供が犯罪に巻き込まれることを未然に防ぐため、地域の関係機関等と連携を図りながら、安全で安心なまちづくりを推進してまいります。</p> <p>(施策の展開2 子供の安心・安全を守る取組の推進)</p>
基本目標6	34	<p>台東区の地価が上がってしまい、中々家族で台東区（特に谷中側）に住むことが厳しく転居する家庭が多いと感じる。実際に聞いたところでは、今までは子どもが小さかったので、手狭な賃貸物件でも大丈夫だったが、子どもが大きくなる幼児に上がったころや小学校就学前など都外、区外などより安価な地域への移住が増えたと感じる。また、保護者の働き方としてリモートができるようになったことで都心に近いところになくてもよくなったなどの理由もあると感じている。台東区も足立区のように、若年層カップル、夫婦の取り込みに力を入れ、子どもの人数増えるような対策をしたり、「子どもが増える＝保育園が必要＝保育士が必要」という構図になるので、保育士の雇用にも力を入れていただきたい。台東区に事業所がある場合には、上野のハローワークが管轄になるが、足立や墨田のように人材確保部門（看護、福祉、建設などの雇用特化部門）を設けるなど台東区として全体で子どもを集められる施策が必要と感じる。</p>	<p>近年、区内では、ファミリータイプの集合住宅の増加や住戸面積の改善等が見られる一方、住宅価格が上昇傾向にあります。また、就学前の子供がいる世帯の転出が少なくない状況も認識しています。</p> <p>そのため、本区としては、子育て世帯がニーズに応じた住宅を確保できるよう、住宅市場の動向等を分析しながら、より広い面積の住戸の供給誘導を含め、より実効性のある取組について検討してまいります。</p> <p>また、保育士の雇用については、国や都の補助金に加え、区独自加算として保育士雇上げ経費に対する加算を実施し、保育事業者を支援しているところです。引き続き、保育士の人材確保や処遇改善に向けて必要な施策を実施してまいります。</p> <p>今後とも、国や都の動向、社会経済状況の変化も踏まえ、住宅施策や保育施策のみならず、区の施策分野の連携を十分に図りながら、子育て世帯の生活環境の整備に取り組んでまいります。</p> <p>(施策の展開4 子育てしやすい生活環境の整備)</p>

分類	項番	意見	区の方考え方 (該当する施策)
基本目標6	35	子育てしやすい環境のため、喫煙者への取り締まりや飲食店の喫煙者への指導強化。	<p>健康増進法や東京都受動喫煙防止条例の施行に伴い、基準を満たした喫煙室以外での屋内喫煙は原則禁止されています。</p> <p>また、本区では、令和3年4月に「公衆喫煙環境の整備指針」を策定し、公衆喫煙所の設置や喫煙者へのマナー啓発等に取り組み、喫煙する人とならない人が共存できる分煙環境の整備を推進しています。加えて、来街者の増加等の状況変化に応じて、喫煙等マナー指導員の増員を図る等、対策を強化しています。</p> <p>今後も引き続き、喫煙マナーの向上及び啓発の推進に努めてまいります。</p> <p>(施策の展開4 子育てしやすい生活環境の整備)</p>
基本目標6	36	公園でタバコを吸ったり昼寝をしている大人が多い。特に浅草は歩きタバコをしている日本人、観光の外国人も多数いる。外国人は道端にゴミや大きめのゴミ袋を堂々と捨てている姿も見るので、しっかり取り締まって欲しい。公園も薄暗く、汚く、安心して遊ぶどころか入ろうとも思えない公園もあるので、どうにかして欲しい。一方通行を逆走している観光客の車もよく見る。子供が伸び伸び、楽しく、安全に遊べる区にして欲しい。	<p>本区においては、区条例により、ポイ捨て行為及び歩行喫煙を禁止するとともに、朝7時から9時までの2時間を「喫煙禁止時間」とし、路上や公園等、公共の場所での喫煙を禁止しています。現在、これらのルールが守られるよう、喫煙等マナー指導員の配置や、多言語で標記したポスター等を用いて、マナー啓発に努めているところです。加えて、観光客への情報発信の強化として、公衆喫煙所の場所を探せるデジタルマップを公開しています。</p> <p>また、観光客によるごみのポイ捨て等が課題となっていることから、「持ち帰り用のごみ袋」や「観光マナー啓発リーフレット」を配布し、日本の観光マナーを正しく理解していただけるよう取組を進めています。</p> <p>引き続き、区民生活と調和する観光</p>

分類	項番	意見	区の考え方 (該当する施策)
			<p>を推進するとともに、子供が安心・安全に育つ地域づくりに取り組んでまいります。</p> <p>なお、今後の公園整備にあたっては、多様化するニーズを区内の公園全体で応えられるよう、経過年数や利用実態を考慮しながら整備してまいります。</p> <p>(施策の展開4 子育てしやすい生活環境の整備)</p>
計画全般	37	<p>子育てをしながら働くお母さんが私の周りに多く、私も障害のある子を育てながら働く母子家庭です。子供との生活はとても大切で、仕事の時間は生活費のための労働と言ったところ です。</p> <p>仕事を楽しみながら、子育ても楽しくという理想はありますが、現実はなかなかそうはいかず、ワンオペの親は疲れすぎて、子供に愛情を注げない人もいます。そんな感じで生活をしていたら子どももなんだか不安やモヤモヤとした気持ちで生活し、育ってしまうのは残念です。子育て世帯には豊かに暮らしてほしいし、私も豊かさを感 じて生活したいです。</p> <p>子供に対する支援に望むのは、まず親に対する生活のゆとり（ゆとりがあると人は優しくなれると思います）。今は大人も大変すぎて、その皺寄せが子供にきているような感じがしています。</p> <p>是非、子育て世帯に優しい行政をお願いします。未来ある台東区であって欲しいです。</p>	<p>本区では、安心して子供を生き育てられるよう、子育てに関する様々な悩みに対応できる包括的な相談支援体制を強化するとともに、経済的負担を軽減するための取組等を通じて、妊娠期から子育て期までの一貫した切れ目のない支援を行っているところです。</p> <p>今後も保護者の皆様が、経済的な不安や孤立感を抱いたり、仕事との両立に悩んだりすることなく、また、過度な使命感や負担を抱くことなく、ゆとりを持って、お子さんに向き合えるよう、子育て当事者の視点に立った施策を推進してまいります。</p>

分類	項番	意見	区の方 考え方 (該当する施策)
その他	38	<p>子どもが在籍している蔵前小学校では、6年生の音楽の授業で金管バンドに取り組んだり、課外活動としてのオーケストラに参加できるなど音楽活動が充実しています。本格的な楽器に触れることができ、練習を重ねて発表することが子どもの情操教育に役立っていると感じます。その一方で、金管バンドにかかる費用(外部専任講師料・楽器代)はPTA会費(6年生児童数×単価)で賄っています。学校の音楽の授業にかかる費用をPTAに加入している保護者のみが負担するのではなく、公教育としての予算をきちんとつけてほしいです。また、楽器は保護者側に事前の相談なく購入されることがあり運用に疑問を感じています。他の市区町村では寄贈に関して所定の手続きがあると思うのですが、台東区ではどのように運用されているのでしょうか。行政から学校へ、寄贈に関するルール周知と実行性の確認の必要を感じています。</p>	<p>教育委員会では、外部講師料や楽器の購入・修繕に要する経費を含め、各学校からの要望に基づいて予算編成を行っています。物品の寄贈については、寄贈者から寄付申請書を提出していただき、その内容を審査したうえで受領しています。ご指摘の楽器の件については学校とPTAの間の協議により決定された事項と認識していますが、状況等を踏まえ、必要に応じて学校側への確認、助言等を行ってまいります。</p>
その他	39	<p>子どもが通う蔵前小学校では学校では標準服を着用することになっています。標準服とはいえ、保護者の認識は制服で、取り扱いのある洋品店でブレザー等一式をそろえている家庭がほとんどです。標準服があることについては式典に別の服を買いそろえる必要がなく、合理性を感じる一方、それぞれの単価が高額で子供の成長ごとに買いなおす点は経済的に負担を感じています。(同じようなスカートでも、小学校推奨の洋品店では9,000円近くしましたが、インターネットで似たようなスカートが3,000円</p>	<p>標準服については、児童・生徒がその着用の義務を負うものではなく、望ましいと各学校が推奨している服装です。その着用については、これまでも児童・生徒の状況に応じて各学校が個別に対応していますが、個別対応が可能であるとの情報を積極的に提供するように、各学校に指導・助言してまいります。</p>

分類	項番	意見	区の考え方 (該当する施策)
		<p>で購入できました。) また、学校推奨の洋品店ではタイミングによって在庫がなく、購入したいときに購入できないということもありました。標準服があることは構わないのですが、上は白ポロシャツ、下は紺色くらいの柔軟な案内にしていただけると経済的にも手間としても保護者の負担が軽く助かります。</p>	